



# 車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【平成28年12月号】

いよいよ寒さが本格的となり冬の到来です 《重点目標》 『夢の実現に向けて、主体的に行動できる生徒』

いよいよ師走、今年の最後の月である12月となりました。今年の終わりを向かえ、この1年間で人間としてどれだけ成長したか、と振り返って見るのが大切です。学校の行事では、担任や保護者、生徒との3者懇談も始まっております。その中で、話の内容などもよく参考にして、この1年の学校・家庭生活を振り返り、新しい年への抱負に反映させたいものです。

## 【女子剣道部 快挙】

過日、11月19日（土）、喜多方市の押切川体育館にて、「平成28年度福島県中学校選抜剣道大会」が開催され、見事本校女子剣道部が準優勝という栄冠を勝ち取りました。今後の活躍が益々楽しみです。部員一人ひとりの鍛錬とチームワークの賜物です。

①予選リーグ：郡山三中と山都中との試合で、Cブロック 1位通過

②ブロック1位通過チーム（8チーム）によるトーナメント

- ・1回戦：対中央台北中に勝利
  - ・2回戦：対清水中に勝利
  - ・決勝戦：対平一中に惜敗
- <女子剣道部のメンバー>

2年：酒本 葵、桑折 絢音  
杉 咲頼、杉本 颯希

1年：青田 純奈、小倉 芳香  
遠藤 愛美

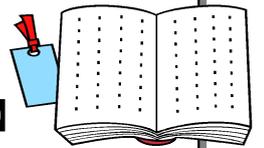
<個人戦の戦績>

男子1年：荒 咲太郎  
(磐崎中に惜敗)

女子2年：杉本 颯希  
(植田東中に惜敗)



## 【読書のすすめ】



### 【読書の秋～読書のよさを発見】

齋藤孝著「読書力」岩波新書には、読書のよさや読書の仕方が紹介されています。

「本を読みなさい。」「読書をしなさい」と言うだけでは、なかなか読書好きになってはくれません。子供たちと読書の話をするときに使ってください。

○音読：声に出して読むと脳は活性化しやすい。

○要約する力：読解の基本。読書を通じて要約力を鍛える。

○脈絡のある話し方

「相手の話の要点をつかみ、その要点を引き受けて自分の角度で切り返す。人の話には幹と枝葉がある。しっかりと相手の言っていることの幹を押さえて、それを伸ばすように話をするのが会話の王道。この幹をつかまえる力は、読書を通じて要約力を鍛えることによって格段に向上する。読書で要旨をつかまえることのできない人は、質の高い会話のやりとりは難しい。」

過日、行われた全国学力・学習状況調査でも、課題としては、「自分の考えを説明する際には、具体的な根拠や理由を挙げることが非常に重要である。」と分析されました。国語科の授業や他の教科などでも、学ぶ場面はありますが、読書によって、「効果あり」です。

## ● Time is money. ●

3年生にとっては、これからの時間の使い方が大事になります。先生方もみんなに少しでも学力をつけようと取り組まれます。受験に向けて力を付けるチャンスです。数回実施した実力テストの結果をもとに、進路について考えたことがあると思います。これからが、実力を高める時です。特に、休日の過ごし方を検討してみましょう。**時間大切に！！**

- ◎早起きすることで、能率を上げよう。
- ◎午前中に、不得意教科を仕上げよう。
- ◎睡眠も規則正しく。リラクスの工夫もしよう。
- ◎毎日、勉強したことを確認するための復習をしよう。繰り返すと確認です。



本校スローガン 「目標に向かって、今この瞬間を努力しよう」